



星の郷総合教室

No. 229

令和元年 7月25日発行

電話072-895-6230

月	日	曜日	予定
7	25	木	
	26	金	
	27	土	i-test 7月一斉実施 特別練習
	28	日	
	29	月	授業料引き落とし
	30	火	
	31	水	
8	1	木	
	2	金	
	3	土	合宿説明会10:30~
	4	日	全日本大会練習会
	5	月	
	6	火	
	7	水	
	8	木	全日本大会 引き落とし予備日・夏休み
	9	金	
	10	土	特別練習
	11	祝	アバカスフェスタ
	12	月	振替休日
	13	火	
	14	水	
	15	木	合宿 夏休み
	16	金	合宿 夏休み
	17	土	合宿 夏休み
	18	日	
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	能力検定・段位申込配布
	23	金	
	24	土	特別練習
	25	日	全大阪オープン・チャレンジャーズ
	26	月	夏休み
	27	火	夏休み
	28	水	夏休み 授業料引き落とし
	29	木	夏休み
	30	金	夏休み
	31	土	夏休み

特別練習の予定と対象者

7月27日(土) 午後5時~7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- アバカスフェスタ出場者
- 全大阪オープン・チャレンジャーズ出場者

8月10日(土) 午後3時~5時

- アバカスフェスタ出場者のみ
午後5時~7時
- アドバンスト・チーム (A-team)
- アバカスフェスタ出場者
- 全大阪オープン・チャレンジャーズ出場者

8月24日(土) 午後5時~7時

- 全大阪・チャレンジャーズ出場者のみ

夏休みのお知らせ

夏休みは全日本大会開催日の8月8日(木)、合宿の15日(木)~17日(土)と、26日(月)~31日(土)です。夏休み期間の分は他の練習日に振り替えてください。

アバカスフェスタ2019

○日時 8月11日(日・祝)

☆小学5・6年生

午前9時20分開場 午前9時30分開会
午後0時30分 終了予定

☆小学2年生以下 小学3・4年生 中学生
午後0時50分開場 午後1時開会
午後5時 終了予定

○場所 大阪府立労働センター

大阪市中央区北浜東3-14 (地下鉄谷町線・
京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m)

○現地集合・現地解散となります。

○見学できます。是非ご観戦下さい。

全大阪・チャレンジャーズ

両大会とも、8月25日に大阪商工会議所で開催されます。チャレンジャーズは9時開会(午後1時30分終了予定)、全大阪は10時開会(午後5時終了予定)で、現地集合・現地解散、昼食が必要です。制服のある生徒は制服着用とな

ります。チャレンジャーズは昼食後、全大阪は午後2時頃から7階国際会議ホールにおいて決勝戦があります。午前から観覧できますので、是非ご覧下さい。全大阪には今年もかんさい情報ネットten(10ch)の取材が入ります。

合宿説明会

8月3日(土)午前10時30分から保護者の皆様対象の合宿説明会を行います。30分程度を予定しております。持ち物や注意事項を中心にお伝えします。当日参加できない場合は生徒が出席することもできます。

そろばんグランプリジャパン

◎ジュニア部門(小学生部門)

全国3位 佐野幹太

◎スクール部門(中高生部門)

全国8位 金本大夢

全国9位 岩成海

◎フラッシュ暗算競技

全国7位 金本大夢

日本商工会議所主催

6月実施珠算能力検定合格者

☆1級合格(第246代~第253代)

高谷楓乃 稲垣綜一郎 三門楓太 脇野悠介
興田佳歩 佐野吟次朗 伊丹琉太 引波花莉音

☆2級合格

相馬拓音 広部有梨 和泉絢音 柿木彰乃

☆3級合格

火置甫 板橋葵彩 梶晴真 津崎潤人

中尾小巻 神山兼槻 立川拓弥

6月日珠連段位試験昇段者

【珠算総合段位昇段者】

十段 永津敦之(第8代)

九段 和泉初音

五段 稲垣由紀子 下川原沙希

四段 和泉琴音 森本一生

三段 森本爽月 下川原空良

準三段 大上航正

二段 岡本莉茉

準二段 判田翔汰朗

初段 藤原梨乃 伊丹琉太

準初段 沼田輝

【暗算総合段位昇段者】

九段 和泉初音

七段 稲垣由紀子

五段 下川原沙希

四段 森本爽月

二段 若林秀星 伊丹琉太
初段 判田翔汰朗 泉脇勇汰
準初段 稲垣綜一郎

【かけ算昇段者】

十段 永津敦之

九段 和泉初音

五段 稲垣由紀子 下川原沙希

四段 和泉琴音

三段 森本爽月 下川原空良

準三段 大上航正

二段 岡本莉茉

準二段 判田翔汰朗

初段 藤原梨乃 伊丹琉太

【わり算昇段者】

七段 稲垣由紀子 森本一生

六段 奥田花 下川原空良

五段 佐野幹太 下川原沙希

四段 大上航正 茅島陸斗

三段 沼田輝 藤原梨乃 森本爽月

伊丹琉太

準三段 若林秀星

初段 松田拓也 藤原茉央

【みとり算昇段者】

六段 下川原沙希

五段 稲垣由紀子 森本一生 奥田花

森本爽月

四段 判田翔汰朗

準三段 若林秀星

二段 藤原梨乃

準二段 伊丹琉太

準初段 沼田輝

【かけ暗算昇段者】

十段 岩成桃

八段 稲垣由紀子 早野蓮

七段 井上心結 下川原沙希

六段 下川原空良 茅島陸斗

五段 伊丹琉太 稲垣綜一郎

四段 若林秀星 岡本莉茉

三段 沼田輝 泉脇勇汰

【わり暗算昇段者】

十段 下川原沙希 下川原空良

七段 稲垣由紀子 茅島陸斗

四段 伊丹琉太 稲垣綜一郎

二段 泉脇勇汰

【みとり暗算昇段者】

九段 和泉初音

七段 稲垣由紀子

五段 下川原沙希
 四段 森本爽月
 二段 若林秀星 伊丹琉太
 初段 判田翔汰朗 泉脇勇汰
 準初段 稲垣綜一郎

【段位特別受験】

十段取得者は、段位試験を通常の半分の時間で受験することもできます。この制度を利用して当教室から6月に受験した皆さんの段位です。

	乗	除	見	乗暗	除暗	見暗
岩成海	6	9	9	6	10	5
金本大夢	9	10	9	7	10	7
大内峻聖	9	10	9	9	10	7
金本愛夢	9	10	8	7	10	7

出席時間20時間以上の生徒

(7月20日までの1ヶ月)

脇野悠介68 久本和奏63 下川原沙希47 西畑美伶47 下川原空良45 森本一生45 西畑隆智45 稲垣綜一郎44 立川拓弥44 森本爽月41 高橋暁斗41 茅島陸斗40 木下俊大39 福原真央38 奥田花37 久原遥真36 山川翔太郎36 山本大貴35 井上心結34 外間彩乃34 澤田一心33 藤江里奈31 早野蓮31 梶晴真30 相馬拓音30 和泉絢音29 引波花莉音29 早野碧29 加納颯真28 西井陽28 山内美空28 鈴木博久27 深江萌黄27 和泉琴音26 山川侑那26 土橋茉白26 佐野幹太25 鶴岡さゆり25 高山優25 藤江菜奈25 川崎大樹25 佐野吟次朗25 安藤美遥24 鶴岡陽希24 橋本菜里24 山城秀斗24 井上楽耀23 清水知愛23 佐野心春23 渡邊紘生23 加納百々華22 酒向柚希22 津崎潤人22 三島ゆり子22 山本悠真22 長小田花歩22 足立喜大21 興田佳歩21 福原健太21 佃紫苑21 沼田陽南乃21 和泉初音20 金井里琥斗20 小島天羽20 根岸薫20 松井一真20
 (あと1時間だった皆さん) 茅島悠斗 久原逞 伊丹琉太 兼松祐介 竹内麻結 高津侑良 野々村誉良 永津敦之

猛スピードばく進中

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ皆さん) 安藤美遥84 貝沼そよか67 小島天羽62 貝沼ゆめか57 鶴岡さゆり53 西井陽53 立花梓51 大谷真穂45 満田祐也45 中山心花41 竹本咲波40 黒木康平39 加藤恵海39 清水悠牙35 貝沼朝飛33 中山翔太33 寺園光希31 奥田秀哉31 土岐花作30 尾谷勇亮30 田中希海27 竹本翼沙27 李美絵25 川島龍蔵21

厚主怜香20

フラッシュ暗算合格者

(7月20日までの1ヶ月間)

- 八段** 茅島悠斗
- 四段** 川崎柊花
- 三段** 引波花莉音
- 2級** 山川翔太郎
- 3級** 辻奏音 久原遥真 山本大貴
- 4級** 津隈翔真 山本大貴
- 5級** 勢登翔一
- 6級** 加納百々華 酒向柚希 竹内麻結 土岐和太郎
- 7級** 加納颯真 江戸孝輔 江戸さくら 石橋欣仁郎 酒向柚希
- 8級** 十河幸嶺 江戸さくら 石橋欣仁郎
- 9級** 牧心菜 市村有希菜 久原逞 魚川美月 江戸さくら
- 10級** 市原朱莉 鶴岡さゆり 野木大雅 秋穂香 鶴岡陽希 牧心菜 市村有希菜 久原逞

警報発令時は授業を休止します

交野市に「暴風・大雨・大雪・洪水」の各警報、および特別警報が授業中に発令されている場合、その授業は休止し、解除された次の授業から再開します。授業中に発令された場合は授業を停止し、帰宅または教室待機の態勢をとります。教室やご自宅周辺の天気の実情とは関係ありませんのでご注意ください。スマホをお持ちの方は、「防災速報」などのアプリを入れておくと、発令情報をリアルタイムで知ることができ便利です。

突然のゲリラ豪雨で短時間の大雨警報が出される時期になっています。最新情報の入手にも先のアプリは役立ちます。また雷が発生している場合は練習時間を前後にずらすなど、安全優先で行動してください。

アバカスフェスタ活用法

大阪珠算協会は大阪府下をいくつかのブロックに分けてさまざまな行事を行っており、当教室は寝屋川・枚方・交野の3市で構成する「Jブロック」に所属しています。Jブロックでは2006年に第1回目のA1グランプリを開催し、現在に至っておりますが、2016年からはA1グランプリの大阪珠算協会拡大版としてアバカスフェスタという名称の大会がA1グランプリと同型式で開催されています。

アバカスフェスタは、従来の競技会とは

異なる形式をとっており、特徴として、次のような点が挙げられます。

① 1種目ずつ競技を行って、種目ごとに表彰する。部門は、小学2年生以下のバンビ部門、小学3・4年生のジュニア部門、小学5・6年生のスクール部門、中学生によるジュニアハイスクール部門の4部門。

② 1種目につき、平易な問題の1回戦から、段位問題を超える高難度の5回戦まで、満点を取り続ける限り競技を行う。

③ 満点を取り続けた回戦数とその種目の得点となる。部門別、種目別に1位から10位を決定し、6種目の合計得点で、小学2年生以下、3年生、4年生、5年生、6年生と中学生部門の7部門で総合ポイントによる表彰を行う。

④ 前年度大会までの総合ポイントを1ポイントでも上回った選手には「ジャンプアップ賞」を授与する。

⑤ 間違えた選手は競技席を離れ、競技を続ける選手の姿勢を見学できる。

⑥ 選手席と観覧席を対面で配置する。

検定試験では、3級に合格した生徒は、たとえばかけ算でいえば3級の「4桁×3桁」のかけ算九九を12回必要とする問題を卒業し、2級の「5桁×4桁」のかけ算九九を20回必要とする問題に挑むようになります。計算量は1.7倍ほどになり、集中力も速度も1.7倍必要になります。感覚的にいえば難易度は1.7倍の3乗ほどの困難さを感じる生徒がいるかもしれません。2級から1級にあがる場合、かけ算九九は1.5倍になり、3級から2級に上がるときに比べると少しばかりハードルは下がるように見えますが、すでに必死になって絞ったぞうきんから、さらに絞って水滴を出すようなものになりますから、3級からあがる時の困難さとは次元の違うものとなります。

このように、検定試験の練習では、常に自分の実力の上を目指します。合格した瞬間から次の級に向かって、「できないことをできるように」して、「できるようになれば合格を目指す」ことを繰り返していきます。できるようになったことを振り返ることはありません。

ところが、競技会では、その問題程度によっては、「すでにできるようになっている問題に取り組む」必要が出てきます。またその逆に、「どう考えても今の時点ではできそうもない問題」に挑む場合もあります。むしろ、自分の実力にピッタリ合った問題が全種目にわたって設定されていることのほうがまれです。問題の難易度に合わ

せた計算方法や見直し方を模索しなければなりません。

この意識を持って練習を続けていくうちに、「なんとなく計算して工夫もせずに制限時間を使う」のではなく、どの程度のスピードで計算すればいいのか、どのような珠の動かし方をするべきなのか、検算方法をどうするかなど、指導者のアドバイスと本人の工夫をともなった経験を重ねることで、コツらしきものが見えてきます。

これこそが、実は競技会の最大の魅力だといえるかもしれません。競技会では、ともすれば、入賞ラインのみに目を奪われがちですが、現実には、個々の目標をクリアした「入賞できなくとも個人的には勝者」の選手がたくさん生まれます。検定試験では、基準点を境に合格者と不合格者に分かれていますが、競技会にはそんな基準はありません。入賞ラインが基準になるという考えがあるかもしれませんが、それは本当に表面上のことです。

星の郷教室では入賞できない生徒も多く、の大会に多数出場します。入賞は確かに目標ではあるでしょうが、それはあくまでも目標の一つであって、真の目標は「個人的な勝者」になること、そして目的は伸びていくコツをつかむことにあります。

アバカスフェスタは、多くの出場者にとって、自分の実力より平易な問題、自分の実力に合った問題、とても太刀打ちできない問題の3種類を一度に経験できる大会です。制限時間の半分以下で計算して検算をするか、制限時間をいっぱい使って計算するか、全問題の計算は無理なので1題はそろばんで確実に計算し、もう1題は暗算で取り組むかなど、種目ごとに選手は作戦を立てます。作戦にしたがって練習を重ねるうちに、作戦の修正も必要になります。

そして迎える本番。多くの選手は作戦通りにいかない現実に直面します。1題間違えてしまうと即座に失格になるという緊張感と観客の視線。できるはずの問題ができない焦り。必要以上に気になる自分が書いた数字。時間が余りすぎてしまったために出てくる予期せぬ不安。

練習中には感じたことのないプレッシャーに押しつぶされる感覚はそのときには苦しいものかもしれませんが、成長すると必ず自分の糧になっていたと実感できるものです。

大会は、非日常の中でいかに日常を保つか。また、非日常の中で保てなくなった日常をいかに立て直すか。こんなことを経験できる教育の場であると信じています。